平成２４年２月１５日
甲寿園　園長

職員各位

「朝日新聞夕刊」（２月１３日付）に、「介護付き老人ホーム・はぴね神戸学園都市」の介護福祉士らによる虐待暴行容疑で兵庫県警が逮捕という記事が掲載されました。記事を読むと、本当にひどい内容ですので、職員の皆様、この記事を読み、高齢者施設での介護の在り方について真剣に話し合って頂きたいと思います。

私たちの法人は、「人が人として人とともに豊かに生きる」という理念を掲げ、甲寿園においても、理念の具現化を図っています。高齢者介護において、最も大切なことは、これまでの日本を支えて頂いた高齢の皆様を尊敬し、どんな事があっても優しく接することだと思います。

老人ホーム職員 虐待容疑

神戸 入所者家族ビデオ撮影

介護士ら3人逮捕へ

老人ホームの複数の職員が70代の女性入所者に暴行していたとして、兵庫県警は13日、神戸市西区の「はぴね神戸学園都市」の介護福祉士ら3人を暴行容疑で逮捕する方針を決めた。捜査関係者が明らかにした。家族が設置したビデオカメラの映像が決め手になった。女性は鎖骨などが折れており、暴行との因果関係も調べる。

捜査関係者によると、逮捕するのは神戸市須磨区の介護福祉士の男(40)と女(39)、兵庫県加古川市のホームヘルパーの男(24)＝いずれも懲戒解雇。3人は1月初め、ベッドで横になっている女性の顔を平手でたたくなどの暴行をした疑いがある。

家族らによると、女性は2010年6月に入所したが、昨年夏から「助けて」と訴えるようになった。家族が今年元日にカメラを設置し、暴行を確認。女性を退所させて検査したところ、鎖骨とあばら骨が折れていた。家族は1月初めに県警に被害届を出した。

施設側は1月21日、「虐待に気づかなかった」と家族に謝罪。3人は職場の人間関係などに不満があり、ストレスがたまって暴行していたと説明し、2月4日に懲戒解雇したという。

はぴね神戸学園都市は2009年開設の介護付き老人ホームで全128室。運営会社のケア・リンク（東京）は全国22カ所で老人ホームやグループホームを展開する。昆野仁社長は「あってはならない虐待が起きてしまった」と話している。

相談が急増

介護事業者の職員による虐待

厚生労働省によると、2010年度に65歳以上の高齢者が職員から虐待を受けたという相談件数は506件。前年度より98件（24％）増え、06年度（273件）のほぼ倍に上る。

実際に虐待があったと判断されたのは10年度に96件で前年度比20件（26％）増。

平手打ち■「日本語わかる？」

女性の部屋は介護用ベッド、洗面台、トイレを備えた25平方㍍の個室。家族が設置したビデオカメラには、密室の虐待の様子が鮮明に映っていた。

介護福祉士の男(40)はおむつの交換を終えて部屋を出ようとしたが、すぐに戻っていきなり女性の顔を平手打ちした＝写真㊤。ベッドに寝かせる際に両肩を押さえつけたり、車いすに乗せるときにベッドの柵を持つ手をたたいたりした。

介護福祉士の女(39)はベッドからはみ出た両足を持ち上げられない女性を1時間近く放置。「足、上げて」「日本語、わかる？」と言い放ち、女性の肩をたたく様子も映っていた＝同㊨。ホームヘルパーの男(24)は、携帯電話をいじりながら片手で乱暴に服を脱がせていた＝同㊦。女性が「頭が痛い」と訴えると、「そんなことないよ」と無視していた。

朝日新聞の取材に応じた女性の長女によると、女性は昨夏から被害を訴えていた。だが、職員らは長女の結婚式で女性に付き添って出席してくれたこともあり、「そんなにひどいことをするだろうか」と確信が持てなかった。老人性うつ病が影響しているのかもしれないとも考えたという。

悩んだ末に部屋にビデオカメラを設置したところ、1月1～4日の録画映像に虐待する職員の姿が映っていた。顔をこわばらせ歯を食いしばる母の姿に、手が震えたという。

女性は別の施設に移った後も、長女に「あの男はいないの？」と問いかけてくる。そのたびに「もう帰らなくていいんやで」と言い聞かせているという。

この記事を読まれた家族様、市民の皆様にとっては、「老人ホーム職員　虐待容疑」というだけで、全国の良識ある介護職員への信頼を著しく傷つけられてしまう事態となっています。

記事によると、「３人は職場の人間関係などに不満があり、ストレスがたまって暴行した」と説明しているようです。

はぴね神戸学園都市（１２８室）は、運営会社ケア・リンクが全国２２カ所で介護付き老人ホームやグループホームを経営しています。星野社長は「あってはならない虐待が起きてしまった」と話しています。

「あってはならない」だけでなく、とんでもない事を起こされたことへの猛省をして頂き、全国の良心ある施設、介護職員に対し、今後、どのように改善されたのか、報告してもらいたいと思います。新聞社、ＴＶマスコミの報道についても片手落ちにならない対応をお願いしたいものです。

この介護付き老人ホームでの虐待暴行報道の中に、介護事業者の職員による虐待を受けたという相談件数が急増していることが掲載されています。

この記事においても「介護事業者」と一括りにされていますが、どのような事業者なのか、「相談件数５０６件」の中身はどのような内容なのか、さらに具体的な内容を報道してもらいたいと強く願っています。

私は、甲寿園１６０名の入居者、そして家族様、ショートステイ１４名、デイサービス２８名の利用者、家族様、市民の皆様から、心配されないように、日々の介護においても「笑顔でやさしく！言葉使いはていねいに」

何よりも高齢者やご家族に笑顔で元気なあいさつに心掛けていきます。

職員が優しく丁寧に介護ができる職場環境を甲寿園において、さらに心して奮闘したいと思います。

狭間　孝